

2007年4月25日

ナブテスコグループのナブテスコサービス株式会社が 台湾で鉄道事業の現地法人を設立

ナブテスコ株式会社（本社：東京都港区、社長：松本 和幸）の子会社であるナブテスコサービス株式会社は、台湾での鉄道事業の拠点として 4 月 16 日、100%出資の現地法人「台湾納博特斯克科技股份有限公司」（Taiwan Nabtesco Service Co., Ltd.）を設立しました。

事業目的は台湾での鉄道車両用ブレーキ装置、ドア開閉装置ならびに関連部品用補修部品の販売、技術サービスおよび修繕業務です。

近年、台湾国内では台湾国鉄の新型車両 EMU700 系をはじめ、台湾新幹線、台湾振り子電車、台北地下鉄等、新型鉄道車両の導入が進んでおりナブテスコ製品の採用が増加しています。そのため、現地での新型鉄道車両の性能試験や走行試験等の技術サービスの要求が増大し、今後の台湾における鉄道事業のアフターマーケット市場の拡大が見込まれる状況にあり、現地法人を設立しました。

なお、ナブテスコ株式会社は、日本国内では鉄道車両用ブレーキシステム製品の約 50%、ドア開閉装置の約 70%のシェアを有し、特に国内新幹線用ドア開閉装置のシェアはほぼ 100%と圧倒的なシェアを誇っています。ナブテスコサービス株式会社は、それらの補修部品の販売、保守、修理業務を行っています。

現地法人の概要は次頁のとおりです。

■新会社の概要

- [会社名] 台湾納博特斯克科技股份有限公司
(Taiwan Nabtesco Service Co.,Ltd.)
- [所在地] 新竹県糊口郡新竹工業区中華路 122-12
- [設立] 2007年4月 会社設立
- [資本金] 800万新台幣ドル(約29百万円:換算レート 1TWD=3.75円)
- [出資比率] ナブテスコサービス株式会社 100%
- [売上] 約2億円の見込(2012年度)
- [代表者] 代表取締役 浅野 孝 (非常勤)
- [従業員数] 3名(2007年度)
- [事業内容] 鉄道車両用ブレーキ装置、ドア開閉装置ならびに関連部品用補修部品の販売、技術サービスおよび修繕業務

■ナブテスコサービス株式会社の概要

- [所在地] 東京都品川区北品川 5-5-10
- [設立] 1971年2月12日
- [資本金] 3億円
- [出資比率] ナブテスコ株式会社 100%
- [代表者] 代表取締役社長 坂本 勉
- [事業内容] 各種ナブテスコ製品用補修部品の販売、保守、修理業務

ナブテスコ株式会社 総務部広報担当

〒105-0022 東京都港区海岸 1丁目9番18号 TEL 03-3578-7070 FAX 03-3578-7237